

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 就農・企業化支援 G					
事業名	坂井丘陵企業的園芸拡大事業	含まれる事業数	3	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他				
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業開始年度 H17年度	事業終了予定年度 25年度				
[事業目的] 坂井北部丘陵地における園芸振興を図るため、同地で新たに企業的農業経営を目指す農業生産法人等が整備する施設に対し助成を行い、本県農業の活性化を図る。									
[事業内容] ・推進事業費 研修、新商品開発、マーケティング等への助成 補助率 1/2 ・施設等整備事業費 栽培関連施設、機械、集出荷施設等の整備への助成 補助率 1/2、1/3									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	116,500	107,000	61,762	57,410	40,000	△ 22.0%			
2月現計予算額の推移	61,192	66,269	21,516	176,472	40,000	145.9%			
決算額の推移	61,192	66,269	21,516	26,950					
活動	事業への応募数	2	2	2	3	—	16.7%	平成20年度～22年度	I
指標	事業採択数	2	1	1	3	—	50.0%	平成20年度～22年度 採択数年間1箇所	I
成果	事業実施主体の園芸産出額(千円)	36,049	65,627	350,962	437,500	—	180.5%	平成22年度末現在11箇所 ※福井県における企業的経営体の園芸産出額H26年度目標12億円	I
指標									
計画の達成状況 [目標名]						年度整備水準 [] / 整備目標	年度 [] = []		
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況			特記事項				
予 算 額 (単位：千円)	40,000	20年度より、県外企業の参入を促進するために、補助率1/2の要件を追加した。21年度より県内外の企業に広くPRするための経費を追加した。22年度より事業対象者に「市町の承認を得ており同地に所在する一般法人」を追加した。			22年度2月補正で国の補正に伴い128,262千円計上。1法人採択となったが、全額翌年度繰越となっている。22年度交付決定分のうち、7,321千円が大雪の影響により納品が遅滞したため翌年度繰越となった。				
財源内訳		国 庫							
		その他特定財源							
		一般財源	40,000						
[事業の評価]									
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 21年度以降に採択した4法人について施設整備等の支援を行い、園芸産出額も増加してきている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 企業的農業経営の確立、目標産出額の達成に向けて、引き続き参入法人に対し指導等を実施していく。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額	千 円		

平成 23 年度 事務 事業 カ ル テ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
				所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 就農・企業化支援 G				
事業名	新 〇 企業的園芸参入支援事業	含まれる事業数	4	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他			
福井新々元気宣言における位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]			<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 1 年			
事業終了予定年度 28 年度								
事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務								
[事業目的] 本県の園芸振興を図るため、新たに企業的農業経営を目指す農業生産法人や一般法人が整備する施設に対し助成を行い、本県農業の活性化を図る。								
[事業内容] 1 企業誘致、経営確立指導 加工用野菜産地育成のための技術確立 2 加工用野菜の需給調整体制を構築するための経費 実施主体 丘陵地農業支援センター 補助率 1/2 3 農業法人等が企業的経営を確立するための経費 実施主体 農業法人、一般法人 ①ソフト事業 補助率 1/2 ②機械・施設等整備 補助率(一般型) 1/2, 1/3 (植物工場型) 1/2								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)								
区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等 結果分類	
当初予算額の推移					73,864			
2月現計予算額の推移					18,114			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標	事業採択数				2	平成23年度～ 採択数年間2箇所	
	成果指標	事業実施主体の園芸産出額(千円)					平成26年度末現在8箇所 ※福井県における企業的経営体の園芸産出額H26年度目標12億円	
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								
区分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項		
予算額(単位：千円)	18,114					電源立地地域対策交付金(移出県等交付金枠)充当事業		
財源内訳	国庫	18,114						
	その他特定財源							
	一般財源	0						
[事業の評価]								
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 23年度は、加工用野菜を生産する農業法人とレタスの植物工場を新設する一般法人の2法人を県外から誘致し、事業採択した。今後、企業的経営による園芸生産の拡大が期待される。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き年間2箇所の事業採択および支援を実施することで、法人の農業参入を加速し本県の園芸振興を図る。				見直し額	千 円		

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		就農・企業化支援	
事業名		坂井丘陵産地高度化事業		含まれる事業数		3		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H20年度 事業開始年度 経過年数 4年		事業終了予定年度 23年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
安全安心・高品質な農産物の安定生産・出荷および周年型農業の推進を図り、坂井北部丘陵地の産地高度化（ブランド化）を実現するため、基盤整備、施設等整備に対し支援を行う。

[事業内容]
 ・推進事業
 営農ビジョンの推進、流通等の情報収集
 実施主体 坂井北部丘陵地営農推進協議会
 補助率 国1/2 県1/4
 ・整備事業
 基盤整備、施設等整備
 実施主体 JA花咲ふくい
 補助率 国1/2 県1/10、1/5

(単位：千円)

区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		0	273,951	88,355	74,980	△ 41.4%		
2月現計予算額の推移		217,500	252,471	74,967	61,988	△ 23.8%		
決算額の推移		0	231,557	74,967				
事業効果 活動指標 の推移	耐候性ハウス整備棟数		22	46	33	40.4%	平成21年度から23年度までに110棟整備	I
成果指標 の推移	冬期園芸栽培面積増加数 (ha)		0.7	1.4	1.1	39.3%	平成26年度までに3.0ha増加	I
指標	坂井北部丘陵地における園芸算出額 (億円)	31	31	31		0.0%	平成26年度までに31.2億円	II
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	61,988		・支援事業の予算については、国から直接経由 ・平成20年度に前倒した整備事業は21年度に繰越 ・推進事業については平成21年度から事業開始
財源内訳			
国庫	51,270		
その他特定財源			
一般財源	10,718		

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 土壌改良や耐候性ハウス整備が計画的に実施され、冬期の園芸生産額が増加してきている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 土壌改良や耐候性ハウス整備の実施状況を踏まえ、本事業は23年度限りで廃止する。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	△ 74,980	千 円

平成23年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		就農・企業化支援		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業名		坂井丘陵ナシ産地強化事業		含まれる事業数		2		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		H20年度 事業開始年 経過年数 4年		24年度 事業終了予定年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々元気宣言における位牌付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分											
[事業目的] 坂井北部丘陵地で生産放棄されつつあるナシ園について、地区内の意欲ある営農集団が中心となり優良化し、経営を継承する体制整備等に対し助成を行う。															
[事業内容] ・ナシ園継承推進事業 各生産協働隊の連携支援や研修会等の開催 ・ナシ園管理体制創設事業 【ナシ園体制づくり】 ナシ園管理体制の整備に向けた会議 実施主体 生産協働隊 補助率 1/2 【ナシ園の維持管理】 ナシ園の優良化にかかる経費助成 実施主体 生産協働隊 補助率 1/3															
(単位：千円)															
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類		
当初予算額の推移			3,600	5,822	7,218	3,783	12.7%								
2月現計予算額の推移			2,962	4,453	7,164	1,858	12.4%								
決算額の推移			2,962	4,446	7,164										
事業効果 の推移	活動 指標	生産協働隊の育成数(累計)	2	4	6	6	50.0%	新規育成 平成20年度～22年度に6組織					I		
	成果 指標	継承したナシ園総面積(ha)	0.8	2.2	3.0	3.07	71.2%	平成24年度までに2.4ha					I		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []								
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項							
予算額(単位：千円)		1,858													
財源内訳	国庫														
	その他特定財源														
	一般財源		1,858												
[事業の評価]															
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 22年度までに育成した6生産協働隊が、引き続きナシ園の経営継承をすすめ、廃園防止につながっている。							評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本県果樹の主品目の一つであるナシの生産を維持するために、6生産協働隊による維持管理や体制づくりをさらに強化していく。								<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
							見直し額	千 円							

平成23年度事務事業カルテ

				<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
				<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他						
				<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
				S53年度 経過年数 34年						
				<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
事業名 野菜および花き類生産価格安定事業		含まれる事業数 2		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言に おける位階付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他						
<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 34年		事業終了 予定年度						
[事業目的] 野菜および花きの市場価格が低下した場合に補てん金を交付することで、本県野菜および花きの一層の生産振興と農家経営の安定に資する。										
[事業内容] 県内の産地から市場に共同出荷された野菜および花きの価格が、あらかじめ定められた補償基準額を下回ったときに価格補てん金を交付するための資金を造成する。 ・指定野菜 <対象野菜>5品目(冬キャベツ、夏秋トマト、秋冬さといも、ほうれんそう、秋冬だいこん) <資金造成>県負担割合1/5、7/40 ・特定野菜 <対象野菜>9品目(メロン、すいか、春だいこん、冬春きゅうり、春キャベツ、夏秋なす、夏秋トマト、夏ねぎ、秋冬ねぎ) <資金造成>県負担割合1/3、1/4 ・県単野菜 <対象野菜>23品目(国の制度(指定・特定野菜)の対象とならない産地・野菜で、いちじく、にんじん、うめ、らっきょう等) <資金造成>県負担割合1/2 ・県単花き <対象品目>1品目(日本スイセン) <資金造成>県負担割合1/2 事業実施主体：(財)福井県野菜生産価格安定事業協会										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移		30,796	35,982	14,305	25,277	19,015	2.1%			
2月現計予算額の推移		29,625	22,906	6,830	32,610	0	46.1%			
決算額の推移		29,625	22,906	6,830	32,610	0				
事業効果 の推移	活動 指標	交付予約数量(野菜)	15,190	14,525	13,222	12,912	13,148	△ 3.5%	価格補てん制度に加入した野菜の数量(単位：トン)	Ⅲ
	指標	交付予約数量(花き)	3,880	3,880	2,850	2,850	2,850	△ 6.6%	価格補てん制度に加入した花きの数量(単位：千本)	Ⅳ
	成果 指標	補てん金対象数量(野菜)	6,890	4,012	7,183	1,032		△ 16.1%	補てん金交付の対象になった出荷数量(単位：トン)	Ⅳ
	指標	補てん金交付額(野菜・花き)	105,725	28,817	78,171	18,827		7.5%	生産農家に支払われた補てん金の額(単位：千円)	Ⅰ
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []								
区 分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況			特記事項	
予 算 額 (単位：千円)		0				国で定める補償基準額は、3年毎に見直しが行われている。 23年度より補償基準額が改定されたことにより、必要造成額が減少した。			補てん金交付額は市場の価格変動によるものであり、当該事業の直接的な成果としての指標を設定するのは困難である。	
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源	0								
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業は野菜および花き類の市場価格下落時に対応しており、園芸農家の経営安定に寄与している。					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 生産農家の経営の安定化につながり、園芸振興の推進に効果的であるため、今後も実施していく。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
					見直し額	千 円				

平成23年度事務事業カルテ

事業名		野菜産地生産出荷指導事業		含まれる事業数	1	所属	農林水産部(庁)	園芸畜産課(室)	園芸振興	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S41年度 経過年数 46年	事業終了予定年度	一年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]												
野菜の生産出荷の安定と消費地域での野菜価格の安定化を図るため、野菜指定産地や特定産地における生産振興方策の検討、生産出荷の指導、および指定産地の点検・評価等を行い、産地育成を図る。												
[事業内容]												
事業実施主体 県 主な野菜産地での野菜の生産出荷の安定と消費地域での野菜価格の安定を図るため、指定産地や特定産地の調査・指導等（生産見通し調査、必要見通し調査等）を行う。												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類
当初予算額の推移		86	85	85	85	85	△ 0.3%					
2月現計予算額の推移		85	85	85	85	85	0.0%					
決算額の推移		85	85	85	85	85						
事業効果 の推移	活動指標	指導回数	60	45	44	45	45	△ 6.2%	経済連指導回数			IV
	成果指標	栽培面積 (ha)	460	445	432	414	△ 3.1%	統計情報センター公表値より(県内指定産地の栽培面積)			III	
	指標	共販率 (%)	78	66	82	81	4.4%	指定産地の共販量/指定産地の全出荷量 (%)			II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []								
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		85		[野菜指定産地制度の変更] H14に生産・流通体制の改革を支援するために以下の内容で野菜生産出荷安定法の改正が行われた。 ①契約野菜安定制度の創設 ②指定消費地域の廃止、大規模生産者の価格補てん制度対象化 ③全国的な需給見通しの提示				野菜の生産出荷の安定と消費地域での価格の安定化を図るという目的達成のためには、国内全体での取り組みが必要であるとの観点から、国の考え方として県が当然行うべきものとして位置付けている。 [成果指標の目標値について] 指定産地の安定を図るためのものであり、具体的目標値の設定は困難である。				
財源内訳		国庫										
		その他特定財源										
		一般財源		85								
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 栽培面積は微減しているが、共販率は8割を超えており、高い数値を維持している。本事業により関係機関が連携して野菜産地の育成指導を行い、産地の振興が図られた。						評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 生産出荷にかかる調査および指導について、関係機関の役割、費用負担の見直しを行った結果、本事業は23年度限りで廃止する。							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		
								見直し額	△ 85 千円			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()				
				所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	園芸振興 G			
事業名	フラワーブラボーコンクール事業	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 S42年度 経過年数 45年	事業終了予定年度 一年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 学校花壇コンクールを通して、豊かな情操教育と地域の環境美化を図り、花いっぱい運動を推進する。										
[事業内容] 事業主体：福井県、中日新聞社、愛知県、岐阜県、静岡県、三重県、滋賀県、長野県、名古屋市 学校を対象に春と秋の年2回花壇コンクール実施する。 学校花壇を通じて学校の環境美化と豊かな情操教育に資する一方、その余剰苗を公共の場・地域社会などに配布し、地域社会の快適な環境づくりを推進する。										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		1,080	1,080	950	950	850	△ 5.6%			
2月現計予算額の推移		1,080	1,080	950	950	850	△ 5.6%			
決算額の推移		1,080	1,080	950	850					
事業効果 の推移	活動 指標	コンクール開催回数	2	2	2	2	0.0%	指標根拠：フラワーブラボーコンクール事業実績	II	
	指標	花壇講習会実施回数	1	1	1	1	0.0%	指標根拠：フラワーブラボーコンクール事業実績	II	
	成果 指標	参加校数	62	47	50	38	△ 7.8%		IV	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕								
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		850		21年度、22年度と参加自治体の負担額の見直しが図られている。			成果指標について 当事業を実施することにより、児童・生徒が草花とふれあう機会や豊かな情操教育が図られ、また余剰苗を公共の場や地域社会に配布することにより快適な環境づくりが図られる。参加校数については担当教員や花壇の有無により限られてきているが、義務教育課と連携し、なるべく多くの学校が参加できるよう促していきたい。			
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		850							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 余剰苗を公共の場や地域社会に配布し、地域の快適な環境作りに貢献している。花壇作りを通し、児童の農業への関心が高まる効果も期待できる。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業が地域の環境美化と児童の情操教育に果たしてきた役割は多大であり、花壇作りの運動を今後も継続して盛り上げていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額	千 円			

平成23年度事務事業カルテ

事業名		日本花普及センター活動推進事業		含まれる事業数		1		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		園芸振興		G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H3年度		事業終了予定年度		H3年度		経過年数		21年		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
国民生活により密着した花の普及・定着と花の普及を通じた潤いのある豊かな社会の実現と国土緑化の推進を図る。																					
[事業内容]																					
(財)日本花普及センターに対する負担金 事業主体：(財)日本花普及センター(会員：47都道府県、市町村、企業、団体、個人) 活動内容：1 全国的な花きの普及促進活動 2 花きの普及、振興方策に関する調査研究と提言 3 国際交流の積極的推進 4 最新情報の収集・提供																					
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移		100	90	90	90	90	△ 2.5%														
2月現計予算額の推移		100	90	90	90	90	△ 2.5%														
決算額の推移		90	90	90	90	90															
事業効果 の推移	活動指標	ポスター枚数(枚)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	0.0%	花き普及啓発用として配布										II		
	成果指標	機関誌配布回数	3	3	8	3	3	26.0%	日本花普及センター活動実績										I		
	成果指標	花き栽培面積(ha)	131	131	129	129		△ 0.5%	統計・情報センター公表値										III		
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特記事項							
予 算 額 (単位：千円)		90		平成19年度から参加自治体の負担軽減の観点から、負担金の額が従来の10%減となった。										(財)日本花普及センターには47都道府県が賛助会員として参加している。							
財源内訳	国 庫																				
	その他特定財源																				
	一 般 財 源		90																		
[事業の評価]																					
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当事業により全国的な花きの普及活動への参加、および、国内外の最新情報の収集・提供、県内花き協議会の活動促進が可能となっている。										評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	千 円					
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 全国的な花きの普及促進活動を展開する「日本花普及センター」の活動趣旨に賛同し、全国的な情報を得ることは、花きの生産振興を図るうえでますます重要であり今後も継続する。											<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了							
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他									

平成23年度事務事業カルテ

事業名		園芸産地総合支援事業		含まれる事業数		3		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		園芸振興		G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位牌付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H21 年度 経過年数 3 年		事業終了予定年度		26 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
意欲ある営農集団等の生産拡大と併せて共同利用施設の高度化を図ることによって、既存産地の再生を図る。																					
[事業内容]																					
(園芸産地の規模拡大)										(契約栽培産地の育成) ※1事業主体の事業実施期間は3年間以内											
<ul style="list-style-type: none"> 意欲ある営農集団等が生産を拡大する場合 栽培面積または販売額を1.2倍に拡大、または冬期園芸を新たに開始 補助率 1/3 栽培面積または販売額を1.5倍に拡大 補助率 1/2 J A等が共同利用施設の高度化や新設をする場合 共同施設の高度化 補助率 1/3 共同施設の新設 補助率 1/2 										<ul style="list-style-type: none"> 大規模な野菜生産を行うための条件整備 施設・機械整備 補助率 1/3 生産基盤整備(盛土等) 補助率 1/2 契約取引に対応した野菜等生産を行うための栽培技術や体制づくりサポート 補助率 1/2 県による企業化支援事業 ビジネスプラン作成講座の開催、経営管理指導等 											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移				180,000	210,000	225,120	11.9%														
2月現計予算額の推移				172,476	196,938	200,604	8.0%														
決算額の推移				172,476	195,489																
事業効果 の推移	活動指標	事業実施主体数(営農集団等)		27	27	23	△7.4%											IV			
	指標	事業実施主体数(J A)		1	2	2	50.0%											I			
	成果指標	園芸生産額(千円)		/				事業終了3年後に判断(平成26年度に3億円増加)													
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		200,604		22年度より契約栽培産地の育成のためのハード・ソフト補助および県による支援事業を追加(契約栽培産地育成事業の取り込み)																	
財源内訳	国 庫																				
	その他特定財源																				
	一 般 財 源		200,604																		
[事業の評価]																					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 園芸生産の規模拡大に意欲の高い営農集団等に効果的な支援を行い、生産拡大に寄与している。										評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し							
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 引き続き契約産地の育成を推進するとともに、園芸産地の規模拡大については、今後は市場ニーズに沿った作付を進めるため、補助対象を限定して支援していく。											<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了							
												<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他							
												見直し額		△ 106,720 千 円							

平成23年度事務事業カルテ

事業名				越前水仙産地緊急育成事業		含まれる事業数		5		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		園芸振興		G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業内容				<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 福井新々元気宣言に おける位牌付け]		<input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H21 年度 経過年数 3 年		事業終了 予定年度		23 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	

[事業目的]
越前水仙について、関係機関が農家と連携して市場需要に対応できる安定した出荷量・販売額拡大と、さらなる知名度向上および需要拡大を目指し、全国に誇れる産地への再生を図る。

[事業内容]

<p>1 出荷拡大事業</p> <p>①緊急に出荷量を拡大するための調整・選別作業の外部委託に対する助成 実施主体 越前水仙出荷協議会 補助率 1/3</p> <p>②需要拡大に向けた首都圏へのPR</p> <p>2 新規産地育成事業</p> <p>①新たな人材・労働力確保のための技術継承に対する支援 実施主体 市町 補助率 1/2</p> <p>②企業を活用した球根改植にかかる経費に対する助成 実施主体 市町 補助率 国1/2、55/100 県1/5</p>	<p>3条件整備事業</p> <p>出荷量拡大に向けた機械・施設等の整備 実施主体 営農集団等 補助率 1/3</p>
--	---

(単位：千円)

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類
当初予算額の推移				63,950	90,540	102,260	27.3%			
2月現計予算額の推移				45,148	66,209	79,975	33.7%			
決算額の推移				44,238	60,992					
事業効果 の推移	活動指標	平坦地生産本数(万本)		15	19	21	18.6%	販売実績		I
	成果指標	改植面積累計(ha)		4.4	11.3	19.8	116.0%	目標 累計27.0ha(H23)		I
	成果指標	年間出荷本数(万本)		228	216	225	△ 0.6%	目標 400万本(H25)		III
	成果指標	年間販売額(千円)		73,663	78,046	67,000	△ 4.1%	目標 150,000千円(H25)		III
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標				年度 [] = []		

区 分		平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項
予算額(単位：千円)		79,975			
財源内訳	国 庫	55,005			
	その他特定財源				
	一般財源	24,970			

[事業の評価]

所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 23年度は出荷本数は増加したものの、価格の低下により販売額が昨年度より減少する結果となったが、本事業により平坦地でのハウス栽培や改植とともに、新規生産者の育成も進んでおり、水仙産地の活性化が図られている。	評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 産地の優良農地化および既存農家の出荷拡大の達成状況を踏まえ、本事業は23年度限りで廃止する。今後は、新たな担い手に対象を限定し、出荷拡大のための支援を行うことで産地の持続的な発展を図っていく。		<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
		<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
		見直し額	△ 102,260 千 円			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 園芸プロ農業者緊急育成事業		含まれる事業数 1		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言における位牌付け		有 →ビジョン [元気な産業] 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他						
				課(室) 園芸振興						
				事業開始年度 H21 年度 経過年数 3 年						
				事業終了予定年度 23 年度						
				事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 園芸プロ農業者を早期に育成するため、施設や機械等の整備を行うとともに、園芸ビジネス支援員を設置し、栽培技術や経営指導など総合的な支援を行う。										
[事業内容] ・生産基盤および施設・機械等の整備（H21年度のみ） 補助率2/3（経済対策臨時交付金） ・総合支援 商談会出展による販路開拓、専門家によるコンサル指導 園芸ビジネス支援員設置による濃密指導、規模拡大に向けたセミナー開催（ふるさと雇用再生特別基金事業）										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移				157,040	1,036	1,036	△ 49.7%			
2月現計予算額の推移				157,040	1,036	1,036	△ 49.7%			
決算額の推移				156,389	1,031					
事業効果 の推移	活動 指標	園芸ビジネス支援員設置数(人)		2	3	3	25.0%	3名/年	I	
	成果 指標	規模拡大を行う農家数累計(件)		16	26	33	44.7%	22年度から25年度までの4年間で21件	I	
	指標	園芸を導入する組織育成数累計(件)		—	5	10	100.0%	22年度から25年度までの4年間で15件	I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		1,036		22年度より園芸を導入する集落営農組織等への総合支援を追加						
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		1,036							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 23年度は、地域ごとに規模拡大セミナーや管理体制づくりのための研修を実施し、新たに規模拡大を行う農家や園芸導入する組織を12件育成することができた。また、園芸ビジネス支援員の濃密指導により生産技術の向上が図られ、園芸プロ農業者育成に寄与している。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 園芸プロ農業者の育成や集落組織による園芸の規模拡大に向けた経営指導等の成果を踏まえ、本事業は23年度限りで廃止する。					<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input checked="" type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	△ 1,036		千 円			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()													
事業名		「奥越さといも」日本一ブランド強化事業		含まれる事業数		2		所属		農林水産部(庁)		園芸畜産課(室)		園芸振興課			
福井新々元気宣言における位置付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H22年度 経過年数 2年		事業終了 予定年度 24年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																	
本県が誇る伝統野菜「サトイモ」を日本一のブランドとして堅持するため、生産拡大と品質向上を図る。																	
[事業内容]																	
<ul style="list-style-type: none"> 選別・加工の能力向上によるブランド強化 サトイモ選別調整ライン、冷凍加工施設の整備 補助率 国1/2 県1/10 (平成22年度のみ) 株ごと保管施設の改修・整備 補助率 県1/3 生産の拡大 大規模生産のための現地実証 集落営農組織等への生産拡大支援 新加工需要の拡大 県内外企業と連携し、頭芋など未利用資源を活用した新商品を開発 																	
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																	
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等								結果分類	
当初予算額の推移					250,266	16,530	△ 93.4%										
2月現計予算額の推移					239,604	5,430	△ 97.7%										
決算額の推移					238,220												
事業効果 の推移	活動指標	大規模生産を行う集落営農組織等の育成数(累計)			3	6	100.0%									I	
	成果指標	年間出荷量(トン)			855	1,083	26.7%	平成27年度までに1,600トン(平成20年度現在1,270トン)								I	
	指標	年間販売額(億円)			3.0	3.5	16.7%	平成27年度までに5.6億円(平成20年度現在3.8億円)								I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []													
区分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況						特記事項					
予算額(単位：千円)		5,430															
財源内訳	国庫																
	その他特定財源																
	一般財源		5,430														
[事業の評価]																	
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 23年度は、機械化体系の実証結果として植付機などの研修会を行い、新たに3組織が大規模生産に取り組むこととなった。また選別調整施設および冷凍加工施設が今年度から稼働し、サトイモの出荷期間拡大やブランド強化への取り組みが進んでいる。										評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他					
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 保管施設整備等に対する支援については、現場の状況を踏まえ廃止することとし、生産拡大および企業との連携については引き続き実施することで、「奥越さといも」のブランド力をさらに強化していく。											見直し額		△ 12,843 千円			

平成23年度事務事業カルテ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 園芸振興 G						
事業名 新「福井うめ」の里再生事業	含まれる事業数 7	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	実施予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23年度	経過年数 1年	事業終了予定年度 28年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的] 多収性品種の導入や加工・複合部門の強化により、産地を担うウメ専業農家を育成するとともに、舞鶴若狭自動車道の開通に向けた誘客促進により販売拡大を進め「福井うめ」の里の再生を図る。								
[事業内容] 1 多収性品種の早期導入 実施主体 営農集団等 補助率 1/2 2 産地を担うウメ専業農家の育成 ①加工部門拡大に必要な施設等整備 実施主体 認定農業者等 補助率 1/2 ②新規果樹モデル実践圃設置 ③新規参入・規模拡大を促進する体制づくり 実施主体 市町 補助率 1/2 3 県内に向けた販売促進 4 販売拠点への誘客促進 ①三方五湖一帯への花梅等の植栽 実施主体 若狭町 補助率 1/2 ②体験エリアの整備 実施主体 若狭町、JA三方五湖 補助率 1/3								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)								
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	
当初予算額の推移					68,622		結果分類	
2月現計予算額の推移					23,264			
決算額の推移								
事業効果の推移	活動指標	多収性品種の導入面積 (ha)			11.4	平成25年度までに60ha		
	指標	ウメ専業農家育成数 (戸)			4	平成28年度までに15戸		
	成果指標	年間販売額 (億円)			10.7	平成28年度までに12億円		
[計画の達成状況] [目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕								
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項				
予 算 額 (単位：千円)	23,264			電源立地地域対策交付金(移出県等交付金枠)充当事業				
財源内訳	国 庫	23,264						
	その他特定財源							
	一 般 財 源	0						
[事業の評価]								
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 産地全体での多収性品種の導入を支援し、加工や新規果樹との複合経営に取り組む農家の育成を行った。また県内直売所等でウメ農家による梅干の販売促進イベントを開催するなど「福井うめ」の里の活性化が図られている。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 産地の状況を踏まえ誘客促進のための支援事業については計画を見直すこととし、多収性品種の導入およびウメ専業農家の育成については着実に事業を推進することで「福井うめ」の里の再生を図っていく。			評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 見 直 し 額	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 △ 24,302 千 円	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	

平成23年度事務事業カルテ

事業名		新○水田活用大規模園芸事業		含まれる事業数		1		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		園芸振興 G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
福井新々元気宣言における位牌付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H23 年度 経過年数 1 年		事業終了予定年度		28 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
水田を活用してキャベツやカボチャなどの露地野菜の大規模生産を行い、水稻中心であった集落営農組織等に園芸を導入し、経営体の強化を図る。																					
[事業内容]																					
<ul style="list-style-type: none"> 露地野菜の大規模生産実践圃の設置 5箇所/年 水田畑地化推進PTによる実践支援、他集落等への普及 																					
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移						20,400															
2月現計予算額の推移						4,785															
決算額の推移																					
事業効果の推移	活動指標	大規模経営を行う集落営農組織等の育成数				5		平成25年度までに15箇所													
	成果指標	水田を活用した園芸産出額(億円)						平成28年度までに1.3億円増加													
計画の達成状況		[目標名]				年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []															
区 分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況										特記事項					
予 算 額 (単位：千円)		4,785																			
財源内訳	国 庫																				
	その他特定財源																				
	一 般 財 源		4,785																		
[事業の評価]																					
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					23年度は5箇所水田を活用した大規模野菜生産の取り組みを始めた。今後、水田畑地化PTの指導の下、園芸導入による経営体強化および園芸産出額の増加が期待される。					評価に基づく今後の対応					<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他					
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容]					25年度までに計15箇所の実践圃を設置し、他集落等への普及を図っていく。															
見直し額		千 円																			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 新くだもの産地育成事業		含まれる事業数 2		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言における位牌付け		有 → ビジョン [元気な産業] 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他						
				課(室) 園芸振興						
				事業開始年度 H23 年度 経過年数 1 年						
				事業終了予定年度 28 年度						
				事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 水田地帯や三里浜砂丘地においてブドウの産地育成を行うとともに、古くから地域に根付いている在来果樹の新植を進め、産地の維持発展を支援する。										
[事業内容] 1 ブドウの実践圃の設置 3箇所/年 果樹振興PTによる実践支援、他集落等への普及 2 在来果樹の振興 今庄のつるし柿、敦賀市のミカン、おおい町のビワの新植にかかる経費を助成 実施主体 営農集団 補助率 1/2										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移						7,000				
2月現計予算額の推移						6,490				
決算額の推移										
事業効果 の推移	活動指標	特産果樹に取り組む産地育成数				3	平成24年度までに6箇所			
	指標	在来果樹の振興支援数				2	平成25年度までに3箇所			
	成果	特産果樹の産出額(億円)					平成28年度までに0.3億円増加			
	指標	在来果樹の技術継承組織数				7	平成25年度までに15組織等			
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		6,490								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		6,490							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 23年度は3箇所実践圃を設置し、ブドウ栽培を始めた。今後、果樹振興PTで濃密指導を行うことで早期の技術習得を図っていく。また在来果樹産地2箇所において維持発展のための新植や、技術継承への取り組みを始め、産地振興が期待される。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 24年度までに計6箇所の実践圃を設置し、他集落等への普及を図るとともに、在来果樹についても3箇所での実施に向けて取り組んでいく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額		千 円		

平成23年度事務事業カルテ

事業名		特定作物災害補償事業	含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	共済事業	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位階付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S53 年度 経過年数 34 年	23 年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]											
そばが自然災害により損害を受けた場合に損失を補填することにより、農家の経営安定を図るとともに本県特産のそばの生産振興を図る。											
[事業内容]											
(1)補填方法 耕地ごとに基準収穫量の2割を超える被害があった場合に、減数量に応じて補填 (2)加入資格 組合等内に住所を有し、そばを5a以上栽培する農業者等 (3)掛金等 掛金率は18.0%とし、掛金の1/2を加入者、1/2を県が負担する。 実施主体：福井県農業共済組合											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	結果分類			
当初予算額の推移		13,575	13,575	13,332	9,963	8,883	△ 9.5%				
2月現計予算額の推移		8,844	6,455	8,528	5,666	7,740	2.0%				
決算額の推移		8,844	6,455	8,528	5,666						
事業効果 の推移	活動 指標 加入面積 (ha)	516	365	318	263	312	△ 10.2%	IV			
	成果 指標 そば作付面積 (ha)	2,400	2,710	2,730	3,260	3,950	13.6%	I			
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []									
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		7,740		H17：基準収穫量、掛金率等の見直し H19：国で制度化されたため、国へ移行できない農家分を5年間のみ補填する。			19年度の加入面積は国対象分1,220ha、県単対象分516ha 20年度の加入面積は国対象分1,707ha、県単対象分365ha 21年度の加入面積は国対象分1,696ha、県単対象分318ha 22年度の加入面積は国対象分2,115ha、県単対象分263ha 23年度の加入面積は国対象分2,775ha、県単対象分312ha				
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源	7,740									
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 19年度からの5年間で、農家は当事業を活用することで国の制度への移行を果たし経営安定が図られ、そばの作付面積も年々増加している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業によりそば農家の国の制度への移行がほぼ完了したことにより、23年度限りで事業を終了する。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input checked="" type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
							見直し額	△ 8,883 千 円			

平成23年度事務事業カルテ

事業名		地域で育てる新農業人支援事業	含まれる事業数	2	所 属	農林水産	部(庁)	園芸畜産	課(室)	就農・企業化支援	課(室)	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業内容		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業 <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]			事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H21 年度 経過年数 3 年	事業終了予定年度	23 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]													
就農志向者の円滑な就農に結びつけるため、地域の農家における新規就農者の育成に必要な研修体制を強化する。													
[事業内容]													
<ul style="list-style-type: none"> 受入研修強化推進事業 受入農家を集めた研修会の開催、受入農家の登録（里親制度）、情報交換会や経営相談の実施、県外就農相談会の開催 就農促進支援事業 新規就農促進連絡会（育成確保対策の方向、関係機関等との連携のあり方についての検討）および就農計画認定委員会（就農支援資金の認定も行う）の開催、農村青年研修、交流事業の実施 全国農村青少年教育振興会負担金 													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等					結果分類
当初予算額の推移				4,528	5,067	4,513	0.5%						
2月現計予算額の推移				4,364	5,067	4,513	2.6%						
決算額の推移				3,682	3,843								
事業効果 の推移	活動 指標	里親制度登録農家数		70	74	82	8.3%						I
	成果 指標	県外就農相談会開催数		2	3	6	75.0%						I
	成果 指標	新規就農者数		40	40	51	13.8%	H19年度からH22年度まで40人／年以上 H23年度からH26年度まで50人／年以上					I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標			年度 [] = []						
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		4,513		平成22年度から「新規就農者育成確保促進事業(就農促進支援事業)」を「地域で育てる新農業人支援事業」に整理統合									
財源内訳	国 庫												
	その他特定財源												
	一 般 財 源		4,513										
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]					評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他				
	23年度は先進農家82人を里親農家として登録し、就農希望者の受入体制の強化を図った。また、首都圏に加え、被災農業者を受入れるため仙台でも就農相談会を実施し、就農希望者への研修先斡旋や農業生産法人への就職を促進した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 新規就農受入支援については、今後は経営継承に特化して実施することで、担い手の確保を進めていく。						見直し額		△ 2,028 千 円				

平成23年度事務事業カルテ

事業名		新農業人育成確保促進事業 (ふくいアグリスクール開催事業を除く)		含まれる事業数	2	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	就農・企業化支援	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々赤気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H7 年度 経過年数 17 年	事業終了 予定年度	一 年 度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的] 県および市町等関係機関が、(社)ふくい農林水産支援センターおよび福井県青年農業者クラブ連絡協議会と一体となった就農支援体制を整備し、新農業人の育成確保を図る。												
[事業内容] ・青年農業者等育成センター設置事業(ふくい農林水産支援センター) <ul style="list-style-type: none"> (1) 青年農業者等育成推進員の配置 (2) 就農相談、広域結婚相談および広域的な情報の収集 (3) 広報等による就農支援 (4) 就農支援資金等の各種支援事業に係る情報提供 (5) 農業に興味を示す者に対する農家短期体験の実施 (6) 無料職業紹介事業の実施 ・青年農業者相談活動事業(福井県青年農業者クラブ連絡協議会) 就農候補者等と青年農業による情報交換、交流活動および就農相談												
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)												
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		20,064	20,205	20,270	11,215	12,793	△ 7.4%					
2月現計予算額の推移		20,340	20,394	11,186	12,715	12,793	△ 7.7%					
決算額の推移		20,340	20,251	11,186	12,715							
事業効果 の推移	活動 指標	就農相談数	351	636	478	309	7.0%				I	
	成果 指標	新規就農者数	42	40	40	40	51	5.7%	H19年度からH22年度まで40人/年以上 H23年度からH26年度まで50人/年以上			I
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []										
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予 算 額 (単位:千円)		12,793		平成17年度から無料職業紹介業務を開始 三位一体の改革の結果、平成18年度からは強い農業づくり交付金推進費が廃止 され、税源移譲となった。 平成22年度から「青年農業者等育成センター設置事業」「ふくいアグリスクール開 催事業」「青年農業者相談活動事業」を「新農業人育成確保促進事業」に整理統合				成果連動型予算の対象事業 (派遣職員人件費は対象外)				
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		12,793									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 青年農業者等育成センター(ふくい農林水産支援センター)は、新規就農希望者と農業者等をつな ぐ総合的な支援機関としての機能を果たしており、23年度は51人の新規就農者確保につなが った。						評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 就農相談や各種情報提供を通じ新規就農者の定着が図られており、今後も継続する。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
							見直し額	千 円				

平成23年度事務事業カルテ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()									
事業名 新農業人育成確保促進事業 (ふくいアグリスクール開催事業)	含まれる事業数 1	所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 就農・企業化支援	国庫 <input type="checkbox"/>	実行予算 <input type="checkbox"/>	事業開始年 H16年度	事業終了予定年度 24年度	経過年数 8年	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
福井新々赤気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]]		事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	[事業目的] 就農意欲のある非農家出身者および兼業農家の子弟を対象にふくいアグリスクールをふくい農林水産支援センターにおいて開催し、現在の職業に従事しながら就農に向けた基礎知識、技術を習得することにより、担い手の育成確保を図る。					
[事業内容] 受講対象者 就農意欲のある非農家出身者、兼業農家の子弟 [入門コースの内容] [実践コースの内容] (1) 福井県の農業の現状 (1) 園芸振興センターにおける栽培(園芸)体験研修 (2) 園芸を中心とした農作物栽培 (2) 宿泊助成 (3) 農業経営等の講義、実習 (4) 新規就農農家視察、意見交換 (5) 就農相談会									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		
当初予算額の推移	2,160	2,182	1,524	1,526	1,491	△ 7.8%	結果分類		
2月現計予算額の推移	1,518	1,540	1,518	1,526	1,473	△ 0.7%			
決算額の推移	1,518	1,540	1,518	1,514					
事業効果の推移	活動指標 受講者数(入門コース)	27	32	32	30	20	△ 5.3%	IV	
	指標 受講者数(実践コース)	3	3	3	2	1	△ 20.8%	IV	
	成果指標 新規就農者数	42	40	40	40	51	5.7%	H19年度からH22年度まで40人/年以上 H23年度からH26年度まで50人/年以上 I	
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []									
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況				特記事項			
予算額 (単位：千円)	1,473	三位一体の改革の結果、平成18年度からは強い農業づくり交付金推進費が廃止され、税源移譲となった。平成22年度からは「新農業人育成確保促進事業」に整理統合				成果連動型予算の対象事業			
財源内訳	国庫								
	その他特定財源								
	一般財源	1,473							
[事業の評価]									
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 年によって受講者数の増減はあるものの、入門コース、実践コースともにニーズが高く、新規就農者の確保につながっている。				評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額			千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 非農家出身者等にとって基礎知識、技術の習得は、就農するためには不可欠であり、今後も継続する。さらに、新規就農者に対する研修を充実させ、担い手の育成と定着を進める。								

平成23年度事務事業カルテ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 就農・企業化支援 G								
事業名 新農業人サポート事業 (新規就農者機械等リース事業を除く)	含まれる事業数 4	事業区分 <input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H16年度 経過年数 8年	事業終了予定年度 23年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
福井新々元気宣言における位置付け <input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業]] <input type="checkbox"/> 無 政策 [新しい方向をひらく農林水産業]]										
[事業目的] 認定就農者（就農計画の認定を受けた新規就農希望者）に対する就農環境の整備、経営の早期安定のための支援策を講ずることにより、計画的かつ円滑な新規就農者の育成確保、定着を図る。										
[事業内容] (1) 新規就農者農家等受入研修支援事業 ①受入農家の負担分を助成 ②研修時家賃支援 補助率 1/2 (2) 新規就農者経営支援事業 ①新規就農研修奨励金 補助率 県1/2 市町1/2 ②就農開始小農機具等整備奨励金 補助率 県1/4 市町1/4 (3) 新規就農者住宅確保支援事業 補助率 県1/4 市町1/4 (4) トレーニングファーム設置事業 就農前の認定就農者が独自の判断で生産から販売を行う園芸施設を受入農家等が設置 補助率 1/2										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類		
当初予算額の推移	22,395	24,113	37,719	35,862	38,306	16.5%				
2月現計予算額の推移	20,427	21,635	25,476	25,911	25,602	6.0%				
決算額の推移	20,427	21,535	25,436	25,446						
事業効果 の推移 指標	活動	新規就農研修奨励金新規採択者数	18	18	15	21	19	3.5%		II
	成果	トレーニングファーム設置数	-	-	1	2	1	25.0%	H23年度までに3ヶ所以上	I
	指標	新規就農者数	42	40	40	40	51	5.7%	H19年度からH22年度まで40人/年以上 H23年度からH26年度まで50人/年以上	I
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項						
予 算 額 (単位：千円)	25,602	平成19年度から支援対象者の年齢制限(従来40歳未満)を撤廃 平成21年度から研修時の家賃支援を追加 平成22年度から「新規就農サポート事業」「トレーニングファーム設置事業」「新規就農者機械等リース事業」を「新農業人サポート事業」に整理統合		成果運動型予算の対象事業(トレーニングファーム設置事業およびリース事業は除く)						
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源	25,602								
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 青年層をはじめとする新規就農者によって当事業が活用されており、地域の担い手へと成長している。また、23年度までに県内4箇所トレーニングファームが設置され、今後も就農前の有意義な研修場所となることが期待される。		評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し				
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 新たに創設される国の制度を取り入れて、就農希望者および新規就農者に対して経営安定に向けた支援を実施することで、担い手の育成・確保および定着を図る。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了				
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
			見直し額	千 円						

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 新農業人サポート事業（新規就農者機械等リース事業）		含まれる事業数 1		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言における位牌付け		有 →ビジョン [元気な産業] 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) <input type="checkbox"/> 国 庫 <input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> 補 助 金 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> その他						
事業開始年度 H17 年度 経過年数 7 年		事業終了予定年度 23 年度		事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 新規就農者に対して機械等のリースを行う農地保有合理化法人に助成し、新規就農者が作成した就農計画の早期達成を図る。										
[事業内容] 農地保有合理化法人が、新規就農者に対して、農業機械施設等をリースする場合に助成する。 ○事業実施主体 ふくい農林水産支援センター、市町の農地保有合理化法人、民間リース会社 ○リース対象者 認定就農者 ○補 助 率 県 1 / 6 ~ 1 / 3 市町 1 / 6 ~ 1 / 3										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		10,000	9,000	9,000	9,000	7,000	△ 8.1%			
2月現計予算額の推移		3,423	7,867	4,345	4,787	1,312	5.7%			
決算額の推移		3,423	7,867	3,964	4,598					
事業効果 の推移	活動 指標	リース対象認定就農者数	1	4	6	3	1	58.3%	I	
	成果 指標	経営目標（200万円）達成者数			2	2		0.0%	5年後に所得200万円以上が目標であるため平成21年度以降に判断。 II	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		1,312		平成20年度からリース対象者の部門制限(園芸)を撤廃するとともに、事業実施主体に市町の農地保有合理化法人および民間リース会社を追加 平成22年度より「新農業人サポート事業」に整理統合						
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		1,312							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 当事業により農業機械の取得などの初期投資の負担を軽減することで、新規就農者の早期の経営安定化が図られている。			評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、当事業を継続することで、初期投資の負担軽減により計画的な経営を実現させ、新規就農者の定着を図る。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他					
			見直し額		千 円					

平成 23 年 度 事 務 事 業 力 ル テ

				所 属		農林水産 部		園芸畜産 課		普及指導 係			
事業名		特別試験費	含まれる事業数	1	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	S40 年度 経過年数 47 年	事業終了 予定年度	- 年度	事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
福井新々元気宣言に おける位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []											

[事業目的]
園芸作物に係る課題解決や農業の発展に係る試験研究を行うことにより、園芸農業の生産性向上、省力化栽培の推進を図る。

[事業内容]
 (1) 農薬使用量を削減する安全・安心なウメ防除技術の確立
 (2) ウメ生産者の所得を上げる枝物花木生産技術の確立
 (3) ウメの早期成園化と果実特性に応じた加工技術の確立
 (4) 環境負荷に配慮したウメの土壌施肥管理技術の確立

[予算額および指標の推移等] (単位：千円)

区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移		5,774	5,196	4,555	4,266	3,839	△ 9.7%		
2月現計予算額の推移		5,774	5,196	4,555	4,266	3,839	△ 9.7%		
決算額の推移		5,774	5,196	4,409	4,266				
事業効果 の推移	活動 指標	課題数	4	4	4	4	0.0%		II
	成果 指標	完了した課題数	0	2	2	0	0.0%		II
	外部発表数	2	3	3	2	6	54.2%	学会発表、講演など	I
	発表会等参加者数	120	138	160	575	218	57.1%	県内農業者、企業等を対象とした発表会等への参加者数	I

計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []

区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項
予算額 (単位：千円)	3,839		外部委員による研究評価委員会を開催しており、試験研究開発内容の進捗に対応した研究評価を行っている。
財源内訳	国庫		
	その他特定財源		
	一般財源	3,839	

[事業の評価]

所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本県の主要な園芸品目であるウメについて、現場が必要としている生産性向上、省力化栽培等に係る試験研究を実施しており、技術開発後の普及効果が高く有用である。	評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を図る。		<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他
			見直し額	千 円	

平成23年度事務事業カルテ

事業名		畜産研修会費		含まれる事業数		1		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		S53 年度 経過年数		事業終了予定年度		一年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
国等が主催する研修会等に参加し、畜産に関する新技術・知識等を習得することにより、畜産職員の資質向上を図る。																					
[事業内容]																					
各種研修会への参加 (1) 中央畜産技術研修 (2) 家畜衛生講習会 (3) 研究員短期集合研修 (4) 牛審査委員研修 (5) 畜産環境アドバイザー研修																					
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移		485	1,165	532	810	297	18.7%														
2月現計予算額の推移		485	906	478	810	216	8.9%														
決算額の推移		485	906	478	518																
事業効果 の推移	活動 指標	研修職員数	8	2	7	3	4	37.8%											I		
	成果 指標																				
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																	
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項							
予 算 額 (単位：千円)		216		家畜衛生講習会(ウイルス) 7ヶ月間 840千円(20年度)										日々進歩する先端技術の研修を受講し、畜産職員の資質向上と全国レベルの技術水準の維持を図ることで、新技術の活用や家畜伝染病予防、家畜飼養技術の向上など、より高度な技術力を必要とする農家指導・支援や試験研究に対応する。							
財源内訳	国 庫																				
	その他特定財源																				
	一 般 財 源		216																		
[事業の評価]																					
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 畜産担当職員全体のより高度な技術・知識習得とその時代の課題への適切な対応という観点から、計画的に受講させている。										評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し							
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、畜産職員の資質を向上させるとともに新たな課題にも適切に対応するため、将来的にも継続していく必要がある。											<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了							
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他									
										見直し額		千 円									

平成23年度事務事業カルテ

事業名		畜産共進会費		含まれる事業数	1	所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []				事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	S24 年度 経過年数 63 年	事業開始年度 事業終了 予定年度	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的]											
各家畜毎に一同に会し比較検討することにより、家畜の造成意欲の高揚を図り、畜産経営の健全な発展に資する。											
[事業内容]											
畜産共進会の開催費および参加費に対する助成（県若狭子牛共進会、近畿東海北陸連合肉牛共進会等）											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類			
当初予算額の推移	440	780	280	737	737	44.1%					
2月現計予算額の推移	340	780	280	280	160	5.6%					
決算額の推移	340	780	280	280							
事業効果 の推移	活動指標 共進会開催回数		4	3	3	2	2	△ 14.6%	IV		
	成果指標 経産牛1頭あたり乳量(kg/年)		8,085	7,925	7,859	7,507		△ 2.4%	本県生乳生産量/経産牛頭数 III		
	若狭子牛1日増体量(kg)		1.00	0.97	0.98	0.98		△ 0.7%	若狭子牛市場出品牛の平均1日増体量 III		
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []											
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	特記事項								
予 算 額 (単位：千円)	160										
財源内訳		県ホルスタイン共進会：H5年から2年に1回開催 中部日本ホルスタイン共進会：20年度から5年に1回開催 県肉牛共進会：20年度以降中止 全日本ホルスタイン共進会：5年に1回開催 (H22年度北海道開催は口蹄疫の影響によりH23年度に延期)									
国 庫											
その他特定財源											
一 般 財 源	160										
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価]		評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し					
	経産牛1頭当たり乳量は、平成20～22年度は猛暑の影響で減少したが、若狭子牛の1日増体量についてはほぼ横ばいの状態を維持している。共進会は、家畜の改良と飼養管理の成果を相互に競い合う場であり、畜産農家の家畜改良および増殖意欲を高める機会を設定する意味で有効である。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 畜産農家の家畜改良および増殖意欲を高める有効な手段であり、今後とも継続して実施する。			<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了					
			<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他						
			見直し額	千 円							

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名 ふれあい畜産強化事業		含まれる事業数 1		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)								
福井新々元気宣言における位牌付け		有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他								
				事業開始年度 H21 年度 経過年数 3 年								
				畜産振興・家畜衛生 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務								
[事業目的] 畜産に対する理解醸成と県民への潤いを提供するため、畜産試験場等の畜産3施設を県民が利用しやすい施設に改修する。 また、体験学習等の案内を行う専門職員を配置し、動物とのふれあい体験学習等の内容が充実できるよう機能の強化を図る。												
[事業内容] 1. ふれあい体験業務外部委託(21年度～) 2. ふれあい施設実施計画策定(21年度) 3. ふれあい施設改修、草地整備等(22年度～24年度)(公共事業)												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類		
当初予算額の推移				11,722	7,722	7,722	△ 17.1%					
2. 月現計予算額の推移				9,722	7,722	7,722	△ 10.3%					
決算額の推移				9,622	7,722							
事業効果 の推移	活動 指標	体験学習等の業務時間	1,056	1,584	1,736		29.8%	目標値 毎年1,584時間以上		I		
	成果 指標	畜産3施設への来場者数(万人)	3.4	2.2	2.4		△ 13.1%	目標値 平成24年度末6万人		IV		
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []									
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		7,722										
財源内訳	国 庫											
	その他特定財源											
	一 般 財 源		7,722									
[事業の評価]												
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 体験学習等により畜産施設への来場者数が増加している。また、施設等の改修により、動物とのふれあい機能がより充実するため、今後さらなる県民の利用増加が期待される。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/>	拡 充	<input type="checkbox"/>	縮 減	<input type="checkbox"/>	終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 体験学習等の案内を行う専門職員の配置など、畜産に対する理解醸成と県民への潤いを提供するため、今後も継続して事業を実施していく。					<input checked="" type="checkbox"/>	継 続	<input type="checkbox"/>	休 止	<input type="checkbox"/>	完 了	
						<input type="checkbox"/>	整 理 統 合	<input type="checkbox"/>	廃 止	<input type="checkbox"/>	そ の 他	
						見直し額		千 円				

平成23年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
所 属		農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生 G	
事業名	河川敷放牧実証事業	含まれる事業数	1
福井新々元気宣言における位牌付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]	事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他
		事業開始年度	H22 年度 経過年数 2 年
		事業終了予定年度	24 年度
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的] 県が管理している河川敷にある野草等の未利用資源を若狭牛繁殖牛の飼料として活用することで、飼料費の低減と牛管理の省力化を図るとともに、河川敷に起因する獣害防止対策と建設業者等が実施している除草作業費の低減も目指す。			
[事業内容] 若狭牛の河川敷放牧・・・福井県和牛生産振興会へ委託 H22年度 試験放牧(県内4ヶ所) H23年度～ 実証放牧(県内8ヶ所)			
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)			
区 分	19年度	20年度	21年度
当初予算額の推移			1,270
2月現計予算額の推移			1,270
決算額の推移			1,270
活動指標	実証モデル数		4
成果指標	飼料費削減額(円)		63,568
平均伸び率			30.9%
			30.9%
			100.0%
			232.8%
目標値、指標の積算根拠等			
結果分類			
			I
			I
計画の達成状況 [目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []			
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況	
予 算 額 (単位：千円)	1,663		
財源内訳			
国 庫			
その他特定財源			
一 般 財 源	1,663		
特 記 事 項			
[事業の評価]			
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 放牧の実施により牛管理の省力化および飼料費の低減につながった。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 和牛生産振興会が放牧のノウハウを会得し、一定の事業成果を挙げたことを踏まえ廃止する。		評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input checked="" type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> そ の 他 見直し額 △ 1,663 千 円

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 新畜産経営安定化支援事業		含まれる事業数 5	所 属 農林水産 部(庁) <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	園芸畜産 課(室) <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	畜産振興・家畜衛生 G <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
福井新々元気宣言における位牌付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な産業] <input type="checkbox"/> 無 政 策 [新しい方向をひらく農林水産業]	事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23 年度 経過年数 1 年	事業終了予定年度 26 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
[事業目的] 畜産部門への新規参入者等を支援するとともに、意欲のある農家の施設整備等に助成し、畜産経営の安定化を促進する。										
[事業内容] 1 新規畜産人確保 就農相談セミナーへの参加等 2 畜産経営体継承支援 ①畜産新規就農希望者等の研修中の家賃支援 補助率 1/2 ②里親畜産農家での研修経費支給 3 商品化・販路拡大支援 実施主体 畜産農家 補助率 1/2 4 畜舎・堆肥舎等の施設整備支援 実施主体 畜産農家 補助率 1/3										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移						15,927				
2月現計予算額の推移						12,961				
決算額の推移										
事業効果 の推移	活動 指標	就農相談会実施数				4				
	成果 指標	販路拡大・施設整備等に取り組む農家数				7				
	活動 指標	畜産新規就農者数				1	平成26年度までに8名			
	成果 指標	畜産後継者数				3	平成26年度までに16名			
計画の達成状況		[目標名]	年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況			特 記 事 項			
予 算 額 (単位：千円)		12,961								
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源									
	一 般 財 源		12,961							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 畜産部門の県外就農相談会や里親農家での受入研修を実施することで、今後新規就農者等の確保が期待される。また意欲ある畜産農家が本事業を活用して規模拡大等を図っている。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後は養蜂業についても支援対象とし取り組んでいく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他				
				見直し額	千 円					

平成23年度事務事業カルテ

事業名		家畜改良繁殖推進事業費		含まれる事業数		3		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()											
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		S59 年度 経過年数 28 年		事業終了予定年度		一年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務											
[事業目的]																													
乳用牛の産乳量、乳成分の検査成績、繁殖管理情報を集積し、家畜改良事業団のコンピューターおよび県情報分析センターで解析することにより、乳用牛の能力検定を行い、乳用牛の改良と改善を図る。																													
[事業内容]																													
1. 乳用牛群検定普及定着化事業・・・乳用牛群検定の推進会議の開催や、産乳量、繁殖情報等を調査分析による能力検定の実施 2. 乳用種雄牛後代検定推進事業・・・後代検定を推進会議開催や、後代検定の調査指導を実施																													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																													
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類											
当初予算額の推移		1,386	1,259	1,140	1,035	941	△ 9.2%																						
2月現計予算額の推移		1,386	1,259	1,140	1,035	941	△ 9.2%																						
決算額の推移		1,386	1,259	1,050	945																								
事業効果 の推移	活動 指標	牛群検定実施農家率 (%)	38	38	52	60	49	8.5%	牛群検定実施農家/県内酪農家×100										I										
	成果 指標	経産牛1頭当たり乳量 (kg/年)	8,085	7,925	7,859	7,507		△ 2.4%	本県生乳生産量 kg/経産牛頭数										III										
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																											
区 分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況						特 記 事 項																	
予 算 額 (単位：千円)		941				乳用牛パワーアップ事業(平成17年度 廃止)																							
財源内訳	国 庫																												
	その他特定財源																												
	一 般 財 源		941																										
[事業の評価]																													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 本事業は、乳用牛群能力を向上させる根本的な取り組みで、本県の酪農経営安定にとって不可欠である。数年間隔では、乳量の向上度が把握しにくい、牛群検定実施農家率は平均すると向上しており、県内乳牛の能力把握に貢献している。										評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/>	拡 充	<input type="checkbox"/>	縮 減	<input type="checkbox"/>	終期の見直し												
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 本事業は、乳用牛群能力を向上させる根本的な取り組みで、実施効果も高いことから継続して実施する。											<input checked="" type="checkbox"/>	継 続	<input type="checkbox"/>	休 止	<input type="checkbox"/>	完 了												
										<input type="checkbox"/>	整 理 統 合	<input type="checkbox"/>	廃 止	<input type="checkbox"/>	そ の 他														
										見直し額		千 円																	

平成23年度事務事業カルテ

事業名		若狭牛増体・肉質向上対策事業		含まれる事業数		1		所属		農林水産部(庁)		園芸畜産課(室)		畜産振興・家畜衛生		G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H13年度 経過年数 11年		事業終了予定年度		一年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的]																					
嶺南牧場を核とした枝肉情報と血統情報の収集・分析体制を構築し、育種価の活用を図る。																					
[事業内容]																					
1. 枝肉情報および血統情報の収集・とりまとめ 2. 育種価の算出 3. 若狭牛改良推進会議の設置運営																					
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																					
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類			
当初予算額の推移		397	397	359	324	289	△ 7.5%														
2月現計予算額の推移		397	397	359	324	289	△ 7.5%														
決算額の推移		397	397	347	312																
事業効果 の推移	活動指標	育種価算出(若狭牛経産牛頭数)	310	314	346	329	2.2%											II			
	成果指標	枝肉重量(kg:1頭当り平均)	399	403	409	416	1.4%											II			
	指標	胸芯面積(cm ² :1頭当り平均)	50.0	50.3	51.0	51.6	1.1%											II			
計画の達成状況		[目標名]										年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []									
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特記事項							
予算額(単位：千円)		289																			
財源内訳	国庫																				
	その他特定財源																				
	一般財源		289																		
[事業の評価]																					
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 枝肉の品質が徐々に向上し、効果が上がってきている。										評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他		見直し額 千円							
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 若狭牛繁殖農家経営の安定化や肉牛生産振興の推進に効果的であり、今後も継続して実施する。																				

平成23年度事務事業カルテ

会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
所 属		農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生 G							
事業名	食肉流通体制確立推進事業費	含まれる事業数	2						
福井新々元気宣言における位階付け	<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []	事業区分	<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他						
		事業開始年	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
		H12 年度 経過年数	12 年						
		事業終了予定年度	一 年度						
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 肉畜の円滑な流通と県産食肉の安定供給を図るため、農家経営の支援と県産食肉の流通を奨励し、流通体制の確立を図る。									
[事業内容] <ul style="list-style-type: none"> 肉畜流通対策事業 金沢食肉流通センターまで肉畜を運搬する農家運賃の負担軽減を図る。(補助率 1/3 補助対象事業費 13,500千円) 食肉流通対策事業 金沢食肉流通センターから県産食肉を供給する経費を助成する。(補助率 1/3 補助対象事業費16,500千円) 事業対象畜種 肉牛、肉豚 									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%			
2月現計予算額の推移	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	0.0%			
決算額の推移	10,000	10,000	10,000	9,921					
事業効果 の推移	活動指標	センター利用頭数(牛)	1,058	1,041	1,021	931	△ 4.1%	III	
	指標	センター利用頭数(豚)	4,866	4,139	4,021	4,132	△ 5.0%	IV	
	成果	金沢出荷頭数/総出荷頭数(牛)	51.0	43.8	52.4	50.8	0.8%	II	
	指標	金沢出荷頭数/総出荷頭数(豚)	62.2	47.1	65.7	41.5	△ 7.2%	IV	
計画の達成状況 [目標名]				年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []					
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)	10,000	平成16年度より、助成対象を輸送費のみとした。							
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源								
	一 般 財 源	10,000							
[事業の評価]									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 豚については金沢への出荷割合が多少変動しているが、牛については金沢への出荷維持に貢献しており、県民に対する県産牛肉の安定供給に寄与している。			評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見 直 し 額	千 円
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も、肉畜の円滑な流通と安定的な出荷先の確保、県産食肉の安定供給を推進し、地産地消を推進する観点からも必要である。				<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
				<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()							
事業名 畜産経営技術高度化支援指導事業		含まれる事業数 1		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)							
福井新々元気宣言における位階付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他							
		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度 H6 年度 経過年数 18 年							
				畜産振興・家畜衛生 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務							
[事業目的] 経営感覚に優れた生産性の高い畜産経営体を早急に育成するため、畜産農家の高度化に対する支援・指導を総合的に実施する。											
[事業内容] 畜産技術の高度化、経営の複雑化に対応できるような指導体制の整備を行い、畜産農家の経営の高度化に対する技術・経営指導を総合的に実施するため、社団法人福井県畜産協会に畜産経営のコンサルタント業務や情報提供等の一部を委託											
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)											
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等		結果分類	
当初予算額の推移		1,964	1,781	1,781	1,608	1,608	△ 4.8%				
2月現計予算額の推移		1,964	1,781	1,781	1,608	1,608	△ 4.8%				
決算額の推移		1,964	1,781	1,781	1,608						
事業効果 の推移	活動 指標	経営分析指導農家数	30	30	30	30	0.0%	経営分析指導農家戸数		II	
	成果 指標	1戸当たり農業産出額(千円)	19,460	18,514	23,170	24,051	8.0%	分析対象畜種(乳牛、肉牛) 農業産出額/農家戸数		I	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []					
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項					
予 算 額 (単位：千円)		1,608		平成15年度、対象農家の重点化、情報提供業務等の廃止による経費の軽減							
財源内訳	国 庫										
	その他特定財源										
	一 般 財 源		1,608								
[事業の評価]											
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 飼料価格の高止まりの影響を受けながらも、1戸当たりの農業産出額は、増加している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 畜産については、産地間競争や国際競争が激化する中で厳しい状況におかれている。今後は指導効果の高い農家を対象とし集合研修の回数を見直すなど効率化を図りながら生産性の高い畜産経営体の育成に努める。						<input type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
							<input type="checkbox"/> 整 理 統 合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
							見直し額	△ 241 千 円			

平成23年度事務事業カルテ

事業名		若狭牛繁殖安定推進事業費		含まれる事業数		1		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新々元気宣言における位階付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		S59 年度 経過年数 28 年		事業終了予定年度		一年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]																				
若狭牛繁殖経営における死流産および繁殖障害の発生による損失に対し、補給金を交付し経営の安定を図る。																				
[事業内容]																				
家畜共済の非対象期間に生じる、若狭牛の死流産・繁殖障害による損失に対し交付する補給金への助成 実施主体 (社) 福井県畜産経営安定基金協会 補助率 1/3																				
(単位：千円)																				
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類		
当初予算額の推移		284	262	241	308	349	6.3%													
2月現計予算額の推移		284	262	392	392	349	7.7%													
決算額の推移		152	219	392	392															
事業効果 の推移	活動 指標	契約対象頭数	243	256	250	242	△ 0.1%											III		
	成果 指標	契約頭数	205	225	217	228	3.8%											II		
		契約率 (%)	84	88	87	94	3.9%											II		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																		
区 分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況										特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		349														家畜共済の非対象期間に生じる、若狭牛の死流産・繁殖障害による損失に対し補給金を交付する事業であり目標等の設定は困難				
財源内訳	国 庫																			
	その他特定財源																			
	一 般 財 源		349																	
[事業の評価]																				
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 近年は80%以上の契約率を保っており、若狭牛の繁殖経営安定に貢献している。										評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し						
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 若狭牛生産の基礎となる繁殖雌牛の維持・拡大を図るため、今後も推進する。											<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了						
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他								
										見直し額		千 円								

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
				所 属	農林水産 部(庁)	園芸畜産 課(室)	畜産振興・家畜衛生 G		
事業名	肉用子牛価格安定推進事業費	含まれる事業数	2	事業区分	<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H2年度 経過年数 22年	事業終了予定年度 一年度 事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務
[事業目的] 肉用牛生産の存立を確保するために実施されている肉用子牛価格安定制度の円滑な推進を図り、肉用子牛生産農家の生産意欲の向上と経営の安定に資する。									
[事業内容] ・肉用子牛生産者補給交付金等交付業務事務（事業主体：県） 生産者補給交付金等の交付業務に係る県指定協会の指導等の事務委託 ・肉用子牛生産者積立金助成事業（事業主体：（社）福井県畜産経営安定基金協会 補助率：1/4） 合理化目標価格を平均売買価格が下回ったとき、差額補填の財源となる生産者積立金の補助に要する経費									
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)									
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	
当初予算額の推移		3,213	2,944	2,972	2,768	2,176	△ 8.9%	結果分類	
2月現計予算額の推移		2,000	2,209	1,977	1,701	1,710	△ 3.4%		
決算額の推移		2,000	2,209	1,966	1,699				
事業効果 の推移	活動 指標	契約頭数	582	714	919	705	9.4%	I	
	成果 指標	肉用牛飼養頭数	4,010	3,910	3,830	3,610	△ 3.5%	III	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準〔 〕 / 整備目標 年度〔 〕 = 〔 〕							
区 分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況		特記事項	
予 算 額 (単位：千円)		1,710						1業務対象期間を5カ年とし、期間終了後（5年毎）に積立金を清算。 平成14年度：BSE特例措置として14ヶ月分予算措置(H14年1月～15年2月) 平成15年度：10ヶ月分予算(H15年3月～12月) 肉用子牛の売買価格が下がった時に補填する事業であり、目標等の設定は困難である。	
財源内訳	国 庫								
	その他特定財源	800							
	一 般 財 源	910							
[事業の評価]									
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 肉用牛の飼養頭数は減少しているものの、契約頭数は平均すると増加しており、経営安定に寄与している。				評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 肉用牛生産の基礎となる、肉用子牛生産農家の生産意欲の向上と経営安定を図る事業であり今後も推進する。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
				<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
				見直し額	千 円				

平成23年度事務事業カルテ

会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()								
事業名 牛海綿状脳症監視体制強化事業費	含まれる事業数 1	所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H13年度	事業終了予定年度 11年	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的] 平成13年9月、我が国で初めてBSEが発生し、消費者に過大な不安を与え、牛肉の市場価格が暴落し、畜産農家に大きな影響を及ぼした。またBSE対策特別措置法により、平成15年7月から24ヶ月齢以上の死亡牛の全頭検査が義務化された。県は検査体制を強化し死亡牛の全頭検査に対応することにより、安全な畜産物の供給に資するとともにBSEの撲滅を図り、消費者の信頼と牛肉の消費回復を図る。								
[事業内容] ・死亡牛検査体制の強化と発生防止対策								
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)								
区 分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類
当初予算額の推移	76,630	10,337	9,819	9,279	9,564	△23.5%		
2月現計予算額の推移	71,744	10,062	8,779	9,279	9,564	△22.5%		
決算額の推移	71,743	10,062	8,757	9,170				
活動指標	死亡牛のBSE検査頭数	154	172	132	144	△0.8%	全頭検査は平成15年7月～	Ⅲ
成果指標	検査率(%)	100	100	100	100	0.0%		Ⅱ
の推移	BSEによる損害額(円)	0	0	0	0	0.0%		Ⅱ
計画の達成状況	[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度[] = []							
区 分	平成23年度予算額	事業開始後の見直し状況		特記事項				
予 算 額 (単位：千円)	9,564	家畜保健衛生所の動物用焼却炉の整備完了(19年度)		本事業は家畜伝染病予防法やBSE対策特別措置法に基づいた国の対策に併せて県が行うもので、県内の畜産農家で死亡した牛の検査体制や畜産経営安定に寄与するものであり、具体的な目標値の設定は困難である。				
財源内訳	国 庫	1,748						
	その他特定財源							
	一 般 財 源	7,816						
[事業の評価]								
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 死亡牛の全頭検査が義務化された平成15年7月以降100%の検査実施率を達成し、消費者の不安払拭に寄与している。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 死亡牛検査はBSE対策特別措置法が継続する間は、同法に基づき県としても検査対応しなければならない。今後も食の安全のため検査体制を維持するとともに、畜産農家の経営安定のために必要な対策を講じていく必要がある。			評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他	見直し額 千 円			

平成23年度事務事業カルテ

事業名		家畜衛生技術普及強化費		含まれる事業数		2		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産		課(室)		畜産振興・家畜衛生		G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()	
福井新々元気宣言における位置付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input checked="" type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		H13 年度 経過年数 11 年		事業終了 予定年度		一 年度		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] 家畜伝染病の発生予防およびまん延防止の強化と、乳牛における疾病予防体制の確立により、酪農経営の安定化を図る。																							
[事業内容] ①家畜伝染病まん延防止円滑化対策事業 ・推進会議の開催、防疫訓練の実施、情報の収集 ・モニタリング調査の実施 ②乳牛における産前産後の疾病予防体制確立事業（H23～H25） ・メタボ牛検査、健康状態把握 ・酪農家への指導等																							
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																							
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類					
当初予算額の推移		2,637	4,119	3,859	3,470	3,138	7.6%																
2月現計予算額の推移		2,637	4,119	3,859	3,470	3,138	7.6%																
決算額の推移		2,637	4,119	3,859	3,325																		
事業効果 の推移 指標	活動	会議開催回数	4	4	4	5	6	11.3%											I				
	指標	防疫演習開催	2	1	1	2	3	25.0%											I				
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []																			
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況										特 記 事 項									
予 算 額 (単位：千円)		3,138		・16年度に国内で鳥インフルエンザが発生したことにより、17年度から県は防疫訓練を行うなど指導體制を強化 ・20年度から乳房炎の検査および防疫指導を実施 ・23年度から酪農家に対し、乳牛のメタボ対策、飼養管理方法等についての指導を実施										高病原性鳥インフルエンザ、BSE、口蹄疫、豚コレラ等の家畜伝染病発生時の危機管理体制の確立を目標とする。									
財源内訳	国 庫		1,567																				
	その他特定財源		140																				
	一 般 財 源		1,431																				
[事業の評価]																							
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 防疫研修会を全県・各地区で開催し関係者への周知を図るとともに、鳥インフルエンザをはじめとする動物由来感染症のモニタリング調査を行うなど監視体制を強化した。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後大型畜産経営で家畜伝染病が発生した場合を想定して、県、市町、関係機関による防疫訓練を毎年実施するとともに、引続きモニタリング調査を行うなど監視体制の維持強化を図る。										評価に基づく今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他		千 円			

平成23年度事務事業カルテ

事業名		新鳥インフルエンザ初動防疫資材整備事業		含まれる事業数	1	所属	農林水産部(庁)	園芸畜産課(室)	畜産振興・家畜衛生	会計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新々元気宣言における位階付け		<input checked="" type="checkbox"/> 有 →ビジョン [元気な社会] <input type="checkbox"/> 無 政策 [日本一の安全・安心(治安向上から治安実感へ)]		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H23年度 経過年数 1年	事業終了予定年度 23年度	事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的]													
万が一県内の養鶏場で鳥インフルエンザが発生した場合に備えた、防疫措置等に必要な資材の備蓄を行う													
[事業内容]													
県内最大規模の養鶏場で鳥インフルエンザが発生した場合に必要な、初動防疫措置のための資材を購入													
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)													
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類		
当初予算額の推移						11,000							
2月現計予算額の推移						9,648							
決算額の推移													
事業効果の推移	活動指標	防疫演習回数				3		年2回以上実施					
	成果指標												
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []											
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額(単位：千円)		9,648						鳥インフルエンザが発生した場合、24時間体制で防疫作業を行い早期の終息を目指し、発生の拡大を防止することを目的としており、具体的な成果指標の設定は困難である。					
財源内訳	国庫												
	その他特定財源												
	一般財源		9,648										
[事業の評価]													
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価]						評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> その他					
	鳥インフルエンザが発生した場合に必要な資材を備蓄するとともに、発生を想定した防護服の脱着・車両消毒等の防疫演習を3回行い、危機管理体制の強化を図った。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 鳥インフルエンザの防疫資材の整備は完了したが、防疫演習については、今後も継続して行い危機管理体制の更なる強化に努める。							見直し額		△ 11,000 千円			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()					
事業名		酪農肉牛試験研究費		含まれる事業数		3		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生 G	
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
				事業開始年		H3 年度 経過年数 21 年		事業終了 予定年度 一 年度 事務区分 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	
[事業目的] 高品質生乳の生産技術の検討や高品質若狭牛の生産技術等の確立を図る。									
[事業内容] ・乳牛の生産性向上を目指した飼養管理技術の開発事業 : 乳牛に負担が少ない飼料技術の開発 (平成20～23年度) ・飼料米(粳米)活用による若狭牛づくり事業 : 管理保管が容易な粳米を利用した肥育技術の確立に伴う生産コストの低減 (平成23～24年度)									
(単位:千円)									
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	
当初予算額の推移		26,188	24,246	20,235	12,063	11,159	△ 18.0%	結果分類	
2月現計予算額の推移		26,188	23,537	20,235	12,063	11,159	△ 18.0%		
決算額の推移		26,188	23,537	19,991	12,034				
事業効果 の推移	活動 指標	供試頭数	22	24	16	21	21	1.8%	II
	成果 指標	経産牛1頭当たり乳量(kg/年)	8,085	7,925	7,859	7,507	△ 2.4%	本県生乳生産量/経産牛頭数	I
		枝肉重量(kg:1頭当り平均)	399	403	409	416	1.4%		
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準[] / 整備目標 年度 [] = []							
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特 記 事 項	
予 算 額 (単位:千円)		11,159		・平成19～20年度に交雑種の生産技術の確立事業を実施 ・平成21年度からは組織改正に伴い、乳牛の試験研究を奥越高原牧場で行うとともに畜産試験場の搾乳管理業務を廃止した。				乳牛や若狭牛の生産技術の確立を図るための試験研究であり、年度間での試験内容なども異なるため、一律の目標指標の設定は困難である。	
財源内訳		国 庫							
		その他特定財源							
		一 般 財 源		11,159					
[事業の評価]									
所属の方針		[活動指標、成果指標に対する評価] 平成20年度～22年度は猛暑の影響で乳牛の生産量が低下したものの、枝肉の重量は年々増加してきており、試験の成果が一定の役割を果たしていると言える。 [今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を図る。				評価に基づく今後の対応 <input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止 <input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他		見直し額 千円	

平成23年度事務事業カルテ

				所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G			
				事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()			
事業名		養豚試験研究費		含まれる事業数		3		事業開始年度		H4年度 経過年数 20年			
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []						事業終了予定年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
[事業目的] ふくいポークの銘柄化を推進するため、系統豚を利用した高能力種豚を供給するとともに、生産性向上技術の確立を図る。													
[事業内容] ・高能力種豚の生産と農家への供給 (平成4年度～) ・子豚から飼料米を食べた元気なおいしいふくいポークづくり事業 : 県産米粉や乳酸発酵させた米粉を子豚に与えることによる育成率向上と、育成豚や肥育豚に米粉を給与することによる肉質改善技術の検討 (平成23～24年度)													
(単位:千円)													
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等				結果分類	
当初予算額の推移		10,486	8,754	8,297	7,987	12,422	7.5%						
2月現計予算額の推移		10,486	8,260	8,297	7,987	12,422	7.8%						
決算額の推移		10,486	8,260	8,155	7,951								
事業効果 の推移	活動 指標	高能力種豚の供給	84	68	64	70	82	0.4%					II
	成果 指標	ふくいポーク出荷頭数	4,512	4,617	4,021	4,132		△ 2.6%					III
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []									
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項					
予算額 (単位:千円)		12,422		平成23年度より豚舎管理業務の外部委託を開始				本事業を廃止すると、ふくいポークの基礎となる種豚の供給ができなくなり、ふくいポークの生産ができなくなる。また、トレーサビリティの関係から、畜産試験場で生産し経歴が証明できる安全な種豚を供給することが重要となっている。					
財源内訳	国庫												
	その他特定財源		3,997										
	一般財源		8,425										
[事業の評価]													
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] ふくいポークの出荷頭数は減少傾向であるが、安心・安全な食肉の供給など養豚を取り巻く厳しい状況の中で、高能力で健康な種豚を農家に安定的に供給することにより、養豚経営の維持・安定に寄与している。						評価に基 づく今後 の対応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を図る。							<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他			
								見直し額		千 円			

平成23年度事務事業カルテ

事業名		養鶏試験研究費		含まれる事業数		1		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県単 <input checked="" type="checkbox"/> その他		農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室) 畜産振興・家畜衛生 G		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		
事業開始年度		H14年度		事業終了予定年度		10年		事務区分		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的] 採卵鶏に関する飼養技術や経済性を検討し、養鶏農家の指導指針とする。												
[事業内容] <ul style="list-style-type: none"> 機能性等特色ある鶏卵生産技術の確立事業 : DHA、EPAを含む魚油、抗酸化作用のある茶葉を給与した鶏卵の生産技術の確立 (平成18～19年度) 地域飼料資源を活用した低コスト鶏卵生産技術の確立事業 : 規格外米や大麦やカニ殻などを利用した低コスト鶏卵の生産技術の確立 (平成20～21年度) 越前がに等県産素材を活用した健康によい鶏卵生産技術の確立事業 : 健康維持に有益な成分を含んだカニ殻等を飼料に加えた健康によい鶏卵の生産技術の確立 (平成22～23年度) 												
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)												
区分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等			結果分類	
当初予算額の推移		1,078	1,408	873	1,325	866	2.4%					
2月現計予算額の推移		1,078	1,306	873	1,325	866	1.3%					
決算額の推移		1,078	1,306	873	1,310							
事業効果の推移	活動指標	供試羽数	300	300	300	300	0.0%				II	
	成果指標	生産実施農家数(機能性鶏卵の生産技術)	3	3	8	8	41.7%				I	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []										
区分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況				特記事項				
予算額 (単位：千円)		866						本事業は、調査・試験・研究を進める事業であり目標の設定は困難である。				
財源内訳	国庫											
	その他特定財源		2									
	一般財源		864									
[事業の評価]												
所属の方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 規格外米、大麦、カニ殻を利用した低コスト・高機能な鶏卵の生産技術を開発し、県内8農家で試行している。					評価に基づく今後の対応	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 今後も計画的に試験研究を進め、現場への速やかな技術普及を図る。						<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
					<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					
					見直し額		千円					

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 奥越高原牧場家畜管理事業費		含まれる事業数 6		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
				事業開始年度 S46 年度 経過年数 41 年						
				畜産振興・家畜衛生 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 酪農家から買い取った子牛を牧場で育成し、強健な妊娠牛に仕上げて酪農家に譲渡することにより、本県の乳用牛の資質向上と酪農家の飼育負担の軽減を図る。										
[事業内容] ・家畜管理事業 : 県内酪農家から買い取った子牛を妊娠牛に仕上げて酪農家に譲渡する。 ・高能力乳用牛群供給事業 : 高能力牛から採卵した受精卵を育成牛に移植する。										
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		55,330	62,265	58,029	54,805	53,659	△ 0.5%			
2月現計予算額の推移		55,675	62,118	53,634	57,430	53,659	△ 0.4%			
決算額の推移		55,695	61,822	53,093	57,320					
事業効果 の推移	活動 指標	農家からの買い取り頭数	75	75	75	75	0.0%		II	
	成果 指標	経産牛1頭当たり乳量(kg/年)	8,085	7,925	7,859	7,507	△ 2.4%	本県生乳生産量/経産牛頭数	III	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準[] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位:千円)		53,659		夏期預託事業は、昭和46～平成9年(27年間)で終了し、その間、乳牛2511頭、1039戸が利用した。平成10年度以降は周年育成事業として進行中である。平成15年度からは堆肥生産業務と子牛買取業務を平成20年度からは放牧牛管理業務等を外部に委託した。平成21年度から畜産試験場の附置機関となり酪農研究グループが組織化された。						
財源内訳		国 庫								
		その他特定財源		40,820						
		一 般 財 源		12,839						
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 平成20年度～22年度は猛暑の影響で乳牛の生産量が低下したものの、受精卵移植技術を活用して高能力牛を農家に譲渡することにより、県内酪農家の飼育負担軽減に大きく貢献している。					評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 奥越高原牧場から農家に譲渡される高能力牛は、県内乳用牛群改良の基本であり、本県酪農振興の重点施策である。このため、今後も子牛の買い取り譲渡を行い、高能力牛を効率的に増やすとともに乳用牛の試験研究成果により泌乳量の安定的向上を図っていく必要がある。						<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了	
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他	
							見直し額	千 円		

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 奥越高原牧場草地管理事業費		含まれる事業数 2		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言に おける位階付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
				事業開始年度 S46 年度 経過年数 41 年						
				畜産振興・家畜衛生 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 草地の肥培管理および場内の家畜に供する粗飼料の生産および草地の更新を行う。										
[事業内容] ・奥越高原牧場草地管理事業 : 放牧地及び採草地等の維持管理を行い、優良な牧草の生産を図る。 ・草地更新事業 : 雑草の侵入や裸地化などの草地の荒廃に対処するため、草地の更新を行い牧草生産量の安定と向上を図る。(平成14～21年度) ・草地管理業務等委託 : 草地管理業務等の外部委託(平成22年度～)										
[予算額および指標の推移等] (単位:千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		10,784	9,989	23,902	24,000	22,054	31.1%			
2月現計予算額の推移		10,784	9,989	19,986	24,000	22,054	26.2%			
決算額の推移		10,784	9,977	19,869	24,000					
事業効果 の推移	活動 指標 更新面積 (ha)	9	9	9	9	9	0.0%		II	
	成果 指標 牧草生産量 (t)	3,327	2,900	2,783	2,670	2,996	△ 2.2%		III	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位:千円)		22,054		平成21年度は肥料等価格が高騰したため、その分の予算を加算 平成22年度より草地管理業務等の外部委託を開始		施設の一部である草地の維持管理であり目標の設定は困難である。				
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		2,362							
	一 般 財 源		19,692							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 牧草の生産量は気象の影響を受けやすいため、年度によって変動するが、牧草の品質維持は乳牛の 発育向上に必要不可欠であることから、本事業の果たす役割は大きい。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 適切な維持管理を継続し、一層の牧草生産量の安定化を図る。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額	千 円			

平成23年度事務事業カルテ

				会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()						
事業名 若狭牛改良増殖推進事業費		含まれる事業数 3		所 属 農林水産 部(庁) 園芸畜産 課(室)						
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分 <input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
				事業開始年度 S50 年度 37 年						
				事業終了予定年度 畜産振興・家畜衛生						
				<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務						
[事業目的] 繁殖農家および肥育農家に質量兼備の優良な若狭子牛を供給し、若狭牛の改良増殖を推進する。また、良質な受精卵の回収供給を行い若狭牛の生産拡大を図る。										
[事業内容] ・ 優良雌牛管理事業 : 繁殖用優良基礎雌牛から生産される子牛の育成と譲渡を行う。 ・ 受精卵供給事業 : 繁殖用優良基礎雌牛から若狭牛受精卵を採取し、家畜保健衛生所等を通じて農家へ供給する。 ・ 飼養管理業務委託 : けい養牛の飼養管理業務の外部委託										
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)										
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等	結果分類	
当初予算額の推移		30,979	31,961	30,014	29,164	29,164	△ 1.4%			
2月現計予算額の推移		30,979	31,723	28,731	33,400	29,164	△ 0.9%			
決算額の推移		30,979	31,723	28,213	29,475					
事業効果 の推移	活動指標	年間生産子牛頭数	60	47	45	41	△ 11.6%		IV	
	指標	受精卵供給卵数	608	566	533	566	△ 6.5%		IV	
	成果	子牛譲渡頭数	54	42	32	41	△ 6.0%		IV	
	指標	受胎頭数	131	118	129	79	△ 13.1%		IV	
計画の達成状況		[目標名]		年度整備水準 [] / 整備目標		年度 [] = []				
区 分		平成23年度予算額		事業開始後の見直し状況		特 記 事 項				
予 算 額 (単位：千円)		29,164		平成16年度より飼料給与、除糞および堆肥生産業務の外部委託を開始		平成22年度2月補正で超音波診断装置購入費(光をそそぐ交付金3,885千円が計上されたが、全額翌年度繰越となっている。				
財源内訳	国 庫									
	その他特定財源		11,868							
	一 般 財 源		17,296							
[事業の評価]										
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 子牛譲渡頭数や受胎頭数は生物を扱っていることもあり、年度によって変動するが、優良な雌牛から生産された子牛の育成・譲渡、受精卵移植は若狭牛の生産に貢献している。				評価に基 づく今後 の 対 応	<input type="checkbox"/> 拡 充	<input type="checkbox"/> 縮 減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し		
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 質量兼備した繁殖用雌牛の改良に取り組み、優良な子牛や受精卵の供給を行うため、基礎雌牛、更新用育成牛を飼養し畜産農家のニーズに応じていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 継 続	<input type="checkbox"/> 休 止	<input type="checkbox"/> 完 了		
						<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃 止	<input type="checkbox"/> そ の 他		
						見直し額		千 円		

平成23年度事務事業カルテ

事業名		嶺南牧場草地管理事業		含まれる事業数		2		所 属		農林水産 部(庁)		園芸畜産 課(室)		畜産振興・家畜衛生 G		会計区分		<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()		
福井新々元気宣言における位牌付け		<input type="checkbox"/> 有 →ビジョン [] <input checked="" type="checkbox"/> 無 政 策 []		事業区分		<input type="checkbox"/> 国 庫 <input checked="" type="checkbox"/> 県 単 <input type="checkbox"/> その他		<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度		S50 年度 経過年数 37 年		事業終了予定年度		一年度		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		
[事業目的]																				
放牧地及び採草地等の維持管理を行い優良な牧草の生産を図る。																				
[事業内容]																				
草地の肥培管理および場内の家畜に供する粗飼料の生産																				
[予算額および指標の推移等] (単位：千円)																				
区 分		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	平均伸び率	目標値、指標の積算根拠等										結果分類		
当初予算額の推移		16,244	16,102	22,079	19,787	18,630	5.0%													
2月現計予算額の推移		16,244	16,102	20,693	19,787	18,630	4.4%													
決算額の推移		16,244	16,102	19,740	19,520															
事業効果 の推移	活動 指標	草地利用面積 (ha)	27.2	27.2	27.2	27.2	0.0%											II		
	成果 指標	牧草生産量 (t)	764	756	796	1,029	900	5.2%											I	
計画の達成状況		[目標名] 年度整備水準 [] / 整備目標 年度 [] = []																		
区 分		平成23年度予算額				事業開始後の見直し状況						特 記 事 項								
予 算 額 (単位：千円)		18,630				平成16年度からは草地管理業務を外部に委託し、急傾斜地の採草はしないこととした。 平成21年度は肥料等の価格が高騰したためその分の予算を加算。						施設の一部とも言える草地の維持管理であり目標の設定は困難である。								
財源内訳	国 庫																			
	その他特定財源																			
	一 般 財 源		18,630																	
[事業の評価]																				
所属の 方針	[活動指標、成果指標に対する評価] 21年度より獣害対策として溶接金網の整備を徐々に進めた結果、牧草生産量は増加したが、平成23年度は、台風の影響で主力の飼料作物の収穫が早まったため、減少した。																			
	[今後の事業展開に関する考え方、見直し内容] 適切な維持管理を継続し、牧草の確保に努める。																			
評価に基づく今後の対応		<input type="checkbox"/> 拡 充 <input checked="" type="checkbox"/> 継 続 <input type="checkbox"/> 整 理 統 合 <input type="checkbox"/> 見 直 し 額		<input type="checkbox"/> 縮 減 <input type="checkbox"/> 休 止 <input type="checkbox"/> 廃 止		<input type="checkbox"/> 終 期 の 見 直 し <input type="checkbox"/> 完 了 <input type="checkbox"/> そ の 他		千 円												